左翼無產可兩團體

二百七十名檢學

中部機能を対けなり、例のと、自大 ・ 20 人士・政治・元の世界人が、 10 を116のでした。 20 年 20 日でのでした。 10 年 20 日でのでした。 10 日でのでした。 10 日でのでした。 10 日でのでした。 11 日でのでした。 11

大學教授、代議士、文士等中心 内務大臣命令皇解散

年末祝祭日の

| 「「一日記事所録」 | 東京 | ○記書 | お打印記 | 丁寸 | 100 전 | 100 전

府內村接受軍年賀狀

昨年早叶九割激减

反對 己小包 三割 一十增加

無產黨山、全評別

今日、解散命令

警官の出動から看板音叫の

海州の2三中國人

무하여 크게 우리이트바 급 번 이에 확장 유의하고 있는 지연하학(평화표를 하는 로(李물롭지 지속이보 다 그 교육 프로 지 기속이보 등하고 있는 전테이었구보 (全職等田繼報)하여 어필요를 발견되어 이르었다。 대한 보기를 하면 되었다.

前經營者呈早日債權債務与引受尽の口部

村かの口愛顧か合言伏望

音を

海ハイナシン 10虫播激





淑明女高籠球

家傳忠孝世守仁敬 新年의行事

實施方法是通電

觀出

低利貸出 迅速有利

京城府南大門通一丁目十九番恤

落所在 群山、釜山、木浦、平壌、大邱

태극성판목

朝鮮信託株式會社

青岳李

烈膨光

全義学氏의 舊譜 かかがける

世宗大王四御筆發見

新鮮や料理

美坂의酌盃

料朝理鮮

京城府観水町二二

忘年會低廣引受

野貨配工百枚

어러분의

社交場012 오世歴史外

聲聲 言 入 图 回館 音 前經營 省

星子計買受かめ、設備の 擴充

料理의 改良、酒類의極撰等01星州

あれの州州川大小

かれ上里丘七吹が

叫本。里即七次記

味の紫本婦 株式會社 鈴 木 剪 店

胡平七 曾外的刘

세상

原子均)(納和十一合)の八星州 双今

(東京書館開盟) 함께 부산한 (送行) 계상 수전 須田 「秦 계상 도로 명칭수시에 송등장을 보다 (1 이 이건 1 시 유실학 (소 1) 이건 1 시

名勝。金剛、發堀隊=

出願者三百名突破

の 水気(山田)和人子(xoù) よいのい ない (山田) 連信局長談 のちせ

軍需品騰貴로 古余 活氣にみ

許可方針如何乃注目

보내 도치에서 현대스 사람들이 이끄는다. 스키어 보이는 조심한 때状이 인건못하고 어지못하여 여자가지가 안하수되었는것을 경건가 생긴다. - 1시간 오십만시장 보내 도취 했다는데 보장 신원자 수소 성근 정시하다 기배하게 다 무취에 있다는데 보장 신원자 수소 성근 정시하다 기배하게 나 마음 당수없다 한다.

仙道教四次送局

个日、八名这局0.豆一段落



列車서내리い負傷

!! 處嘆!! 에정 사망 조료 후 휴 ーシン 이다 大獸·東草 田邊商店

十六百八千五篇

歳末斥候陣

吉州岛屿村田岛村里

勞賃昂騰

5. 原形維佐山囊柱洞山

小康松高種和五角里

自在海(**)

前後卅一名団達胡

株花町 分種属 さいより からなる ない なりか

不関係経済の前で工事

| 第次数(*) 「日子製の 召示なる (Actual Catal Catal

,發掘認可二

極少數引制限。

石田鑛山課長 談



價 定

千七四 七百包包 入入入

一五三二 十十十 **明時時**

月丁二町金額東 1度である。 前: 會名合郎太長川荒 春三五七日古名書景

合

京販電光七三〇番

*(|| \ | \ | \ | \ | \ | | | |

一一四點子田面

